

田子町ビジネスチャレンジ支援事業費補助金 活用事例レポート

挑戦者の声 Vol.5

なかさわ みつづく

中沢 光継 さん

補助対象事業

令和5年

有職畳製作の技術習得



日本の伝統的な畳を残すため、 伝統技法を習得したい

補助金制度を何で知りましたか？

研修に必要な経費が対象事業になったと役場の方からの情報提供で知りました。

活用に至ったきっかけは？

自分自身の技術を磨き、文化財やそれに相当する神社やお寺の仕事をしたと考えていましたので、「これで一步踏み出せる」と思いました。

田子町で挑戦する人を応援します！

田子町ビジネスチャレンジ支援事業費補助金制度 活用事例レポート

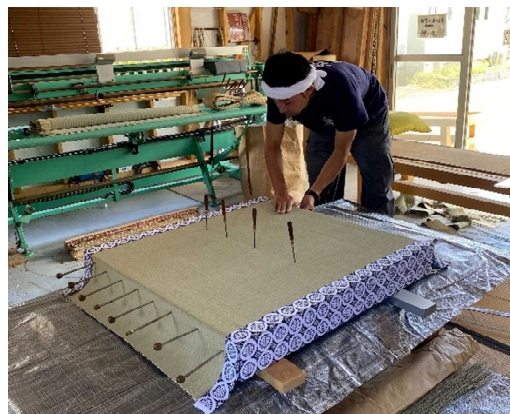
補助金活用後、現在の事業に影響がありましたか？

寺院の拝敷などを手掛けました。

また、補助対象事業の研修でお世話になった講師の方と、京都で行われている技術研修（各都道府県1名選出）を受けられることになり伝統的な技術の習得しています。

活用したことで地域に貢献できたことは？

まだですね。これからも技術を磨き続け現代の名工を目指していますので、そのときが来たら貢献できたという証になると思います。



ご自身の事業によって田子町の課題解決に寄与したことは？

田子には畳工が1軒だけになってしまいましたので、伝統的な技術を習得し田子町で事業を継続していることです。畳の価値を高められる技術を習得させてもらいましたので、この技術で傷みが少なく次の表替えまでの期間が長くなることで、長期的にみると畳を使ってくれる方に対して、経済的効果がでると思っています。

この制度と支援について聞きました。

事業者の事業成長に必要な補助金制度の改善点は？

田子で新たに事業をする人にとって良い制度だと思います。新しいことへの一歩となるので続けて欲しいです。

新たなチャレンジを経験し今後必要な商工業支援は？

町の施設工事などでは、入札以外にある一定の規定や条件を付けた事業者選定方法などの検討をお願いしたい。（行政が抱える課題の一つ町有財産の維持管理コストを削減するため新たな技術を町内事業者が有するなどの選定条件）

